

全国介護福祉政治連盟 令和6年事業計画

1. 基本方針

令和5年に全面的にリニューアルした全国介護福祉政治連盟だが、令和6年は会員募集にむけた活動を精力的に行い、新たな会員の確保に努めるほか、様々な政治活動が可能となるよう、会費収入の確保に取り組む。

また、全国8ブロックにおいて政治連盟役員と会員施設長や現場職員との意見交換の場を設けることで、全国老協会員施設の管理者および職員の政治活動に対する理解促進に努め、近い将来、組織内議員の擁立が可能となるよう準備する。

2. 重点事項

(1) 会員募集に向けた取り組みの実施

毎年1月から3月までを会員募集の強化期間とし、集中的な広報活動を行い、会員の確保に努める。

- ア 新たなチラシの作成と新たなホームページの活用(定期的更新)、機関誌の定期配布(四半期ごと)等により本会の活動を幅広く、分かりやすく周知する。
- イ 会費収入の25%を「組織活動助成金」*1として地区会に支払うことで、地区会活動の活性化を支援する。(会則等の改正)
- ウ 会員増と併せて「会員管理ソフト」の導入を再度検討し、会員情報、会費請求、並びに会員への各種案内等の合理化を進め、継続会員の割合を増やす。
- エ 地区会毎の会員目標数*2を定め、定期的に進捗状況を共有する。

【目標数値】

	会員数	会費収入	備考
【目標】 令和6年	正会員 1,068人	10,680,000円	地区会に組織活動助成を実施 (会費収入の25%を上限) *政治団体に限る*1
	準会員 2,136人	2,136,000円	
	計 3,204人	12,816,000円	
【実績】 令和5年	104人	1,560,000円	

*1 対象地区:政治団体として都道府県等選管に届出がなされている政治連盟支部(地区会)

*2 正会員数の目標数=地区会毎の老協会員施設数×10%の人数
準会員数の目標数=正会員数×2の人数

(2) 政治連盟と地区会との意見交換会の実施

政治連盟の活動に対する会員の理解促進を図るため、全国 8 ブロックの地区会代表者との意見交換会を行うほか、重点地域において現場職員との意見交換を行うことで、政治活動に対する理解促進を図る。

内 容	開催数	備考
地区会代表者との意見交換会	8 回(全国 8 ブロック×1 回)	5 月より実施
職員との意見交換会	2 回 ※役員 の地元で開催	7 月、10 月

3. 事業運営

- ・総会の開催(3月 19 日、12月) ※全国老施協総会前に開催(予定)
- ・役員会の開催(3 月、12 月+必要と認めるとき) ※Web 開催
- ・事務局会議の開催(毎月1回) ※東京での対面開催も含めて定期的に開催
- ・全国老施協(そのだ常任理事、会長・副会長)及びそのだ修光全国老施協後援会(石川会長)との連絡会の開催(随時)